

# 離島の声届く公明党

## 党勢拡大 先駆の地域を追う

### 沖縄県

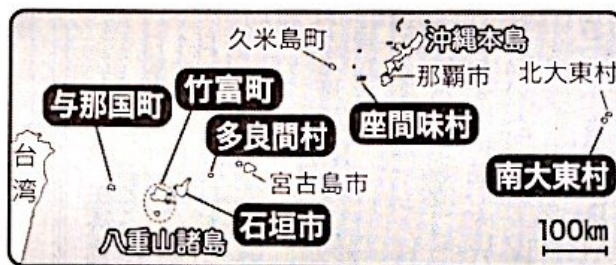
沖縄県は法律で指定された有人離島が39島ある島し、先ずの参院選で同県は、石垣市、竹富町、与那国の両町、座間味、南大東、多良間、石垣市と竹富町

#### 参院選比例区で公明党が第1党の沖縄の自治体

市町村名	公明党 得票数	得票率 (%)	絶対得 票率(%)	第2党 得票数
南大東村	254	37.03	24.98	184 (社民)
多良間村	174	35.51	18.83	169 (自民)
座間味村	165	32.54	22.36	135 (自民)
与那国町	250	30.27	20.68	221 (自民)
竹富町	572	28.04	17.16	516 (自民)
石垣市	4642	27.69	12.56	3791 (自民)

石垣市と竹富町以外は、公明党議員のいない「空白区」。党員、支持者の血のにじむような激闘によって成し遂げた栄冠である。その要因には、島の人の強い絆と、声の届く公明党への信頼があつた。

第1党を勝ち取った6市町村の中でも、模範の地域がある。



## 6市町村で比例第1党 議員空白区での奮闘が光る

公明党八重山支部連合(大石行英支部連合会長)は、日本最南端の市・石垣市、最南端の町・竹富町、最西端の町・与那国町で構成される地域。2007年の参院選から3回連続で、全ての自治体で第1党となった。

同支部連合は沖縄本島から約400km離れた石垣島を中心、西表島や竹富島など有人離島12島を抱えている。

中でも、特殊な環境に位置するのが与那国町。石垣島からさらに約127km離れた場所に位置し、台湾までわずか約111kmしか離れていない、一島一町の国境の島だ。人口は約1500人で、公明党の根つから



日本最西端の地で党勢拡大に奮闘する支持者と、大石(左端)、平良(右端)の両石垣市議＝沖縄・与那国町

回、250票(得票率30・27%)を獲得。県内の町としては、得票率で1位の結果を打ち立て、全国トップレベルの戦いを巻き起こした。

支持者の西蔵盛隆三さん(49)は「石垣からも支持者が応援に来てくれ、一緒になって戦ってくれた。みんなの汗と涙の結晶。本当にうれしい」と喜びを語る。

米吉幸子さん(63)も「暑い中で地域を回り、必死に戦った」と振り返る。

公明党の平良秀之石垣市議は「島の人が日頃から地域で信頼関係をつくり上げていくからこそ出せる結果だ」と強調する。

離島を訪れると、公明党の理解者が多いことを実感する。与那国島に暮らす支持者の安里藤子さん(84)は「島には本当に公明党が好きで友人が多い」と、生き

大石支部連合会長は「離島の課題解決の先頭に立つて闘ってきたい」と意気込む。「党勢拡大は離島から」と固く誓い、きょうも島々を駆け巡る。

(沖縄支局・光延康治記)

党八重山最南、西端で理解広げる